

2024 SEASON

TEAM



この道の先に

NIPPO



ツアー・オブ・ジャパン

応援ありがとうございました！

5月19日に大阪・堺で開幕した日本最大のステージレース「ツアー・オブ・ジャパン」が26日に東京・大井埠頭にて最終日を迎えました。育成チーム NIPPO・EF・マルティエグは、チーム NIPPO 史上初の試みとなる U23 カテゴリー初年度・18歳（出場選手最年少）の選手のみでチームを編成し、8日間のレースに挑みました。京都での第2ステージでのクラッシュの影響により、残念ながら長島慧明と島崎将男の2選手がリタイアとなりますが、藤村一磨、山里一心、ネリア・ソー（フランス）の3選手が、苦戦を強いられながらもステージを重ね、格上チームを相手に、初めて出場する本格的なステージレースで多くのことを吸収しました。

一方、イタリアでは今季最初のグランツール「ジロ・デ・イタリア」が閉幕。EF エデュケーション・イージーポストは、第17ステージでプロ3年目のシュタインハウザーが区間優勝。若手選手が掴んだ大きな勝利に、チームは大きく沸きました！



UCI
WORLD
TEAM

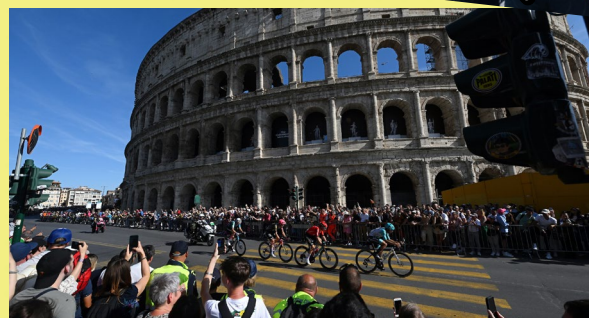


easypost

19ヶ国、30選手が所属する世界トップカテゴリーの多国籍チーム
▶ EF エデュケーション・イージーポスト ◀



● ジロ・デ・イタリア第17ステージで、22才のゲオルグ・シュタインハウザー（ドイツ）が、ドロミテ山脈を舞台とした過酷な山岳コースで、単独で逃げ切りプロ初勝利となる区間優勝を挙げました。2022年にEF エデュケーションでプロデビューした期待の若手です。



● ジロ・デ・イタリア最終日は、イタリアの首都ローマでの平坦ステージ。華やかなレースがコロッセオなどローマの名所を駆け抜け、3週間の長いレースの閉幕を祝いました。

南仏を拠点とするフランス・クラブチーム。
日本人若手7選手が所属。

▶ NIPPO・EF・マルティエグ ◀



● 5月26日、東京での最終ステージを終えて、NIPPO 応援団の皆さまと記念撮影。終始ハイペースで進むハードなレースでしたが、大きな声援が選手たちの背中を強く押してくれました。



● 8日間かけて大阪から東京までの各地を駆け巡ったツアー・オブ・ジャパン。今年は富士スピードウェイのサーキットを走行しました。



● 序盤のクラッシュにより2選手がリタイア、中盤以降は3選手での闘いとなりましたが、力を合わせて最終日まで走破。



● 最後まで諦めることなく、果敢に挑んだ藤村一磨。初めて参戦する国際ステージレースで多くのことを学びました。